

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

3-2

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	遺跡の保存等に係る調査研究の推進
節			
事業(施策)名	2 佐渡金銀山遺跡等発掘調査	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	県文化行政課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 構成資産の価値をより高め、遺跡の保存や整備活用のための基礎資料とするため、佐渡金銀山遺跡に係る調査研究を推進する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 構成資産や関連する遺跡等を対象とし、長期的な視点に立った調査研究の計画策定、構成資産の価値をより高めるための研究を推進・継続する。</p>		
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 4月18日～12月16日にかけて、西三川砂金山跡に係る個人所有畑地の発掘調査を実施し、江戸時代当時の西三川砂金山に係る集落状況の一部が判明した。このほか、調査に伴い、建物跡2棟や溝・土坑等の遺構が検出され、近世陶磁器・銭貨等が出土している。 ● 構成資産全体に係る発掘調査のスケジュールを作成した。 		
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 今後も構成資産に係る調査を計画的に実施し、地下遺構の適切な保存管理及び調査成果に基づく整備活用を図る必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■ 史跡指定地内における発掘調査であるため、分布調査等の事前調査成果や専門家の意見をもとに調査地を選定し、計画的に発掘調査を行う。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p> <p>◇ 江戸時代における西三川砂金山の砂金稼ぎ集落における状況の一端を解明することができた。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。